

# 顔の見える木材供給体制構築事業

## 【テーマ】流通チャネルの多角化による北海道上川地方産 認証木材の需要拡大

### 背景と目的

#### 【背景】

北海道上川地域は、国有林以外の森林の65%がFM認証林となり、またCoC認証事業者は64社にのぼる。上川地域の人工林はトドマツの蓄積量が最も多く、CoC認証製品においてもトドマツが多く用いられている。しかし、認証取得団体からは、「まだ社会的な認知度が低いので、周知に関する工夫が必要」との感想が聞かれる。また、認証林からは広葉樹も一定量出材されるが、一般材としてはほとんど活用されていない

#### 【目的】

上川地域産の森林認証材を対象に、流通チャネルの多角化により需要拡大を図る。認証材として、トドマツおよびこれまでに利用例が乏しい広葉樹を対象とし、広葉樹を含めた人工林資源を総合的に活用することで、森林所有者への還元を図る。

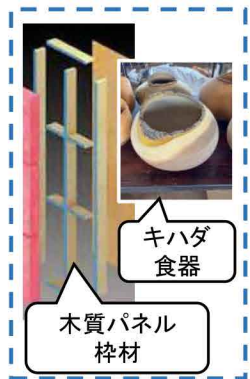
### 対象とする木材・製品、川上から川下までの流通の考え方など

#### ◆対象

- ①トドマツ認証材：構造材（軸組材、木質パネル枠材）  
内装材、外装材（防火外壁用など）
- ②広葉樹認証材：内装材、調度品、クラフト  
樹種：タモ、ナラ、カバ、イタヤカエデ、キハダなど

#### ◆流通

- ①トドマツ認証構造材の、大手ハウスメーカーへの直接的な働きかけ
- ②少量・多品種（多樹種）な認証広葉樹を対象とする「せり売り」、「競争入札」



## 事業実施主体

上川地域水平連携協議会

### 実施体制・参加団体等

- ◆実施主体：上川地域水平連携協議会
- ◇連携機関
  - 下川町
  - 下川町林業林産研究会
  - 北海道立総合研究機構林産試験場
  - 株式会社ハギヤ
  - 一般社団法人北海道林産技術普及協会

### 事業内容（本事業における具体的な実施項目）

実施項目	内容
①事業検討会	1回目：事業内容の確認・点検 2回目：次年度以降の展開方策
②試販売会（場所：下川町）	森林認証広葉樹材のせり売り
③住宅メーカー・オープン ファクトリーでの展開 （場所：石狩市）	認証材製品（建築材、クラフトなど）の展示 トドマツ認証材を使用した構造パネル展示 住宅取得見込み者への認証材に対する認識調査
④首都圏の展示会出展 （場所：東京都）	認証材製品（建築材、クラフトなど）の展示 認証材に対する認識調査、等
⑤情報発信	HP、SNSの活用
⑥木製品展示施設での展 示・説明	常設展示施設による持続的展示、説明

### スケジュール

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

①

③

③⑥

③⑤⑥

②③⑤⑥

①④⑤⑥